

# 出雲崎町



# 1

# No.548

令和5年1月10日発行

出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

# 公民館だより月号



## ～2023 迎春～ 今年もよろしくお願いたします



### 循環型生涯学習社会の実現

公民館長 曾根乗知

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和の生涯学習社会の実現においては、生涯学び活躍できる「循環型生涯学習社会」を目指していきます。

町民の皆様が、必要な学びを行い、学んだ成果を生活や社会のために、主体的に活かして活躍できる町。さらに、地域の課題解決のために、仲間とかかわりながら、学んだことを活かして活躍できる町。学んだことを活かすことで、さらなる学びへと発展させていくのが、「循環型生涯学習社会」です。

#### ○オンラインと対面とのバランスを重視し、学びの選択肢を増やします。

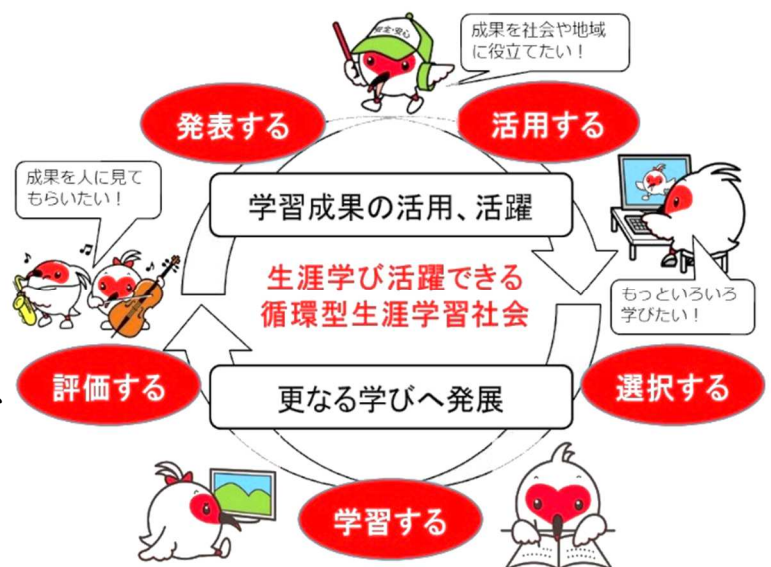
学びの始まりは選択です。コロナ禍で得たものの一つ「オンライン」研修が、この選択を広げてくれました。「オンライン」か「対面」の選択はもちろん、遠隔地からも受講が可能となったり、時間の都合がつかなくてもオンデマンドで学べたり、学習内容を改善すれば若者が生涯学習に加わったりする可能性も秘めています。「だれでも・いつでも・どこでも」学べるという、生涯学習の理念を実現します。

#### ○「活用」機会を体系化し、その成果を数値等で見える化します。

学んで終わりではなく、そのあとは「活用」です。学びの成果を地域や学校のために活かし、人生100年時代を生きる多くの人々が活躍できる「循環型生涯学習社会」を目指します。また、どれくらいの皆様が活かしているかを、数値等で見える化し、その成果を発信していきます。これらすることで、学習成果を活かし適切に評価されるという、生涯学習の理念に近づけます。

#### ○活力あるコミュニティ形成のための人材育成を充実します。

活力あるコミュニティの形成には、魅力ある人づくり、人材育成が欠かせません。「学んだ人が学ぶ人を育てる」循環型の人材育成は、活力あるコミュニティ形成の核となります。公民館の運営、図書館の運営を含めた社会教育の中で、人と人をつなげ、循環型の人材育成の視点から、人材育成を充実させていきます。



## 出雲崎総合大学を閉講しました

12月8日(木)、中央公民館講堂において今年度最後の出雲崎総合大学を開催し、講座終了後には閉講式を行いました。

今年度も、大勢の方に受講していただき、全単位取得者(全10回受講)4名、基準単位取得者(7回以上受講)17名にそれぞれ認定書が授与されました。

どの講座も大変好評で年々参加者も増え、人気の出雲崎総合大学は、来年度もより一層の内容の充実を図り、様々な企画をいたしますので、皆さまのご参加をお待ちしています。



## 英会話サークル メンバーを募集します



英語でたくさんの人と交流したい!!自分を磨きながら、楽しく毎日充実させたい!!

【日時】毎週木曜日 19時~20時(月3回程度)

【体験見学会】1月19日(木)、2月2日(木) 興味のある方は、気軽にお越しください!!

【会場】中央公民館 視聴覚室

【会費】月額3,500円程度(テキスト代がかかる場合があります。)

【講師】カナダ出身 ポール・エドワーズ 氏



## 良寛記念館だより



良寛記念館展示館は、1月5日(木)より常設展示となります。常設展では、基本展示となる出雲崎町指定文化財の良寛遺墨を中心に展示しています。テーマの違いから企画展で展示されなかった作品が展示されていますので、この機会にぜひ、ご観覧ください。そして、1月16日(月)からは展示館一部にて、併設の特別展「近代の書家展」と良寛記念館応援倶楽部てまりの会会員の所蔵作品を展示いたします。新たな寄贈作品として現代書家の川名思孝作品『書の肖像 良寛』を初展示いたします。現代に於ける、書の表現方法などをお楽しみください。

「臨時休館のお知らせ」

1月9日(祝・月)から1月13日(金)の期間、良寛記念館展示館の照明機器の取り付け作業のため、休館となります。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

## 妻入り会館だより



あけましておめでとうございます。

妻入り会館では、お正月の獅子頭や切り絵、引き札の展示を行っています。

【1月20日(金)まで】また、五穀豊穡を願い繭玉飾りも行っていますので、ぜひお越しになり、ご覧になってください。【4月16日(日)まで】

また、1月25日(水)からは天神様飾りを行う予定です。【2月25日(土)まで】皆様のお越しをお待ちしています。



## 図書館だより

### 【中央公民館】

#### 今夜、ぬか漬けスナックで/小学館

…古矢 永塔子 著

母を亡くした槇生は、瀬戸内海に浮かぶ小豆島のスナックで自家製ぬか漬けを振る舞う。パワフルな島の人々のやさしさに触れ、自らの心もほどこれていき…。

### 【海岸公民館】

#### ちとせ/祥伝社…高野 知宙 著

明治5年。故郷丹後で天然痘にかかり失明の不安を抱えた少女ちとせは、鴨川でひとり三味線を弾いていた。素朴な調べに声をかけてきた俵屋の跡取り藤之助に誘われ、見知らぬ街をめぐる…。

#### 十三夜の焰/集英社…月村 了衛 著

幣原喬十郎はある夜、男女の死体を発見する。その傍らには涙を流す男が…。十三夜の湯島で出会った幕府の番方・喬十郎と闇社会で生きる千吉。20年以上にわたる2人の因縁を描く。

#### 涙がこぼれる老人ホームのお話/Gakken

…小島 すがも 著

新型コロナの蔓延で、介護現場は感染対策で四苦八苦。老人ホームの入居者も家族も大変だけど、あふれる愛でこの苦難を乗り越えよう！

令和元年5月に日本遺産・北前船寄港地に認定された出雲崎。今年度は「船絵馬の保存・継承・発信」をはじめ、町指定の有形・無形の魅力ある文化財のほか、日本遺産のストーリーの活用に取り組みました。

## ○船絵馬の複製作製

船絵馬は、海上交通の安全を祈願して、地元や寄港地の神社に船主らが奉納したものです。大字羽黒町羽黒神社に伝わる船絵馬は、昭和62年に町の有形民俗文化財に指定されました。また日本遺産の構成文化財にも選ばれています。

今年度は、羽黒神社船絵馬保存会の協力を得て、29面の船絵馬の複製を作製しました。出雲崎の海運に関する資料を展示した「出雲崎寄港地の町家」等で展示し活用しています。



▲展示の様子

## ○ストーリーの活用

日本遺産の最大の特徴は、地域に点在する遺産を「面」として活用・発信し、地域活性化を図ることです。日本海側を中心に認定された寄港地が49あり、それらの自治体などと連携した広域の取り組みを行っています。

今年度は、北前船の帆布を発明した播州高砂出身の工楽松右衛門に関する講演会の実施や、3月には昆布を運んだゆかりのある寄港地に送られた「昆布新聞」（北海道新聞社発行）と関連文書の展示などを企画しています。



北海道産の昆布に食用インクで印刷した食べられる新聞。北海道新聞が創刊以来初めて発行した80周年の記念新聞。

## ○出雲崎の繁栄を今に伝える

金銀荷揚げや北前船の寄港地として海運の拠点となった出雲崎。当時の繁栄ぶりを関連する文化遺産の活用を通して発信していくツールとして、今年度「北前船データベース」に町の構成文化財を登録しました。各地の寄港地とともに、北前船関連の散策マップ、動画、関連サイト等、様々なデジタルコンテンツのリンク先も掲載しています。

また、1月5日（木）からは、新潟県内の地域文化を紹介するポータルサイト『新潟文化物語』で、「北前船の寄港地・寺泊と出雲崎今昔物語」と題した特集が公開されています。2つの湊の特色と出雲崎湊の繁栄の背景を今に残る文化財から探ります。2つのサイトをご覧ください、寄港地出雲崎の魅力を再確認してみたいでしょうか。

新潟文化物語 <http://n-story.jp/>

北前船データベース <https://kitamae-bune-db.com/db/>

新潟の地域文化を紡ぎ繋げる



## 今月の一句

〈越後出雲崎 渚会〉

天窓の下いつときの日向ぼこ

日向ぼこ

尼瀬 相澤 竹澤

しわぶきの一つで教室

しずもれり

大門 磯部 游子

〈西乃越句会〉

小春日や漁師の嬢が

雑魚配る

川西 仲野 隆之

山眠る農具綺麗に

並び居り

川西 小股 正美知

〈小学生の俳句〉

山の奥柿の木の中

一つ実に

柿の種うめたらなにが

でるのかな

おいしそうとって

食べたらしぶ柿だ

あま柿は歯ごたえあると

さいこうだ

松浦 桔梗

田口 陽向

公民館 E-Mail : [syakyou-k@town.izumozaki.niigata.jp](mailto:syakyou-k@town.izumozaki.niigata.jp)

# 町体だより



お申し込み・お問い合わせ  
出雲崎町民体育館  
TEL 0258-78-4700

## 新年のご挨拶 出雲崎町スポーツ推進委員協議会 会長 安部 和久

明けましておめでとうございます。

昨年4月より、佐藤弘子前会長の後を引き継ぎ、出雲崎町スポーツ推進委員協議会会長としてお世話になっております安部和久と申します。

スポーツ推進委員のメンバーも昨年より数名替わっていますので、改めて紹介させていただきます。現在、小林裕子・丸山国夫・高桑佳子・佐藤万里子・佐藤昭人・南波友和・吉田真結子、そして私の8名体制（海岸地区3名・駅前地区5名）となっております。

主な役割としては、町民の皆様がスポーツに親しむ機会を計画及びサポートなどを行っております。しかし昨年も、新型コロナウイルスの影響などでスポーツ大会も減少し、施設等も制限されたことから自由にスポーツを楽しんで頂くことができませんでした。また、昨年は数回のスポーツ大会・教室を計画致しましたが、参加者の顔触れがほぼ同じであるように思われ、私たち推進委員も町民皆様の声を聴き、新たな大会を模索・企画しながら町民の皆様のご協力を頂き、スポーツを楽しむ・仲間たちとのコミュニケーション作り等のお役に少しでも立てればとスポーツ推進委員一同頑張っていきたいと思っております。

本年もいろいろとお世話になりますが、宜しくお願い致します。

## ファミリースキー&スノーボード参加者募集 一緒に滑りませんか

【開催日】2月19日(日) 【会場】ムイカスノーリゾート 【定員】40名(先着順)

【日程】7:30 町民体育館集合・出発(バスで移動)  
9:00 ムイカスノーリゾート到着・準備  
10:00 } フリー滑走又は講習会(希望者)  
12:00 } 昼食(カレーライス)  
13:00 } フリー滑走  
15:30 }  
15:30 集合・出発  
17:00 町民体育館到着・解散



【参加費】※昼食込み

大人(中学生以上) → 3,000円

小人(小学生・幼児) → 1,000円

シーズン券お持ちの方 → 1,000円

【レンタル料金】※値段は一律

ウェアセット(上下) → 1,500円

道具セット → 1,500円

【参加資格】町内在住の幼児・小学生・中学生は保護者同伴、大人(高校生以上)は1名でも参加できます。

【申込】2月10日(金)までに町民体育館事務室にお申し込みください。町民体育館(☎78-4700)

【その他】参加者全員に公民館総合保障制度が適用されます。詳しくは、体育館までお問い合わせください。

なお、新型コロナウイルス感染状況や気象状況により中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

### ◎町民体育館からお知らせ

明けましておめでとうございます。町民体育館では利用者の忘れ物・落とし物をお預かりしております。2月28日(火)まで保管しておりますので、心当たりがある方は町民体育館事務室まで一言お声掛けください。今年も何卒よろしくお願ひいたします。